



令和2年菊池市成人式

二十歳の誓い

The Oath of the 20 years old



成人を祝し大成を祈る

令和2年菊池市成人式は1月12日、菊池市文化会館大ホールで開催され、559人が新成人となり、大人への一步を踏み出しました。

実行委員紹介の後、委員長の牧岡真志さん（小野崎）があいさつ。「自らの行動に責任を持ち、それぞれの目標や夢に向かって努力し、いつの日か、自分たちを育ててくれたふるさときくちに恩返しができるよう頑張らましよう」と話しました。

アトラクションでは、実行委員による各中学校ごとの思い出の写真をまとめたムービーを上映。懐かしい場面の数々に会場は和やかな笑顔で溢れ、多に盛り上がりました。

式典では、来海雄司さん（下組）の開式宣言の後、江頭実市長が「これからの道のりは人生の喜びや楽しみとともに、悩みや苦労も多いと思う。だからこそ皆さんの若い力で頑張ってほしい」と式辞。中学校時代の恩師も駆けつけ、エールを送りました。

新成人の米本涼さん（村吉）、内山帆南さん（薬師）が「二十の誓い」を述べた後、穴井日菜さん（伊萩）の交通安全宣言、横原一樹さん（立町）の閉式宣言で幕を閉じました。



1.2.5.8.9_晴れやかな晴れ着の新成人たち 3_今年成人を迎えたプロボクサーの森武蔵さん(写真中央・永区出身)。社会人代表として新成人へメッセージを届けた 6.12_中学時代の恩師の言葉にたくさんの笑顔があふれた 7.11_恩師との再会やメッセージに笑顔があふれる 4.10_実行委員(順不同)牧岡真志さん、来海雄司さん、米本涼さん、内山帆南さん、穴井日菜さん、柘原一樹さん、司会進行は岡島尚輝さん(高野瀬)、丸山渚歩さん(下西寺)、ルブランアマンダさん(広瀬)、小倉衣央さん(川下)が務めた

新成人の代表2人が、誓いの言葉を述べました。

ふるさと菊池に誇りを持って



おねもと りょう 米本 涼さん

私たちは成人という人生において大きな一歩を踏み出すことが出来ました。このように無事に成人式を迎えることができたのも、一から育ててくれた両親、支えあった友人、社会で生きるための基礎知識から指導して下さった先生たち、そして自然豊かで育ちやすい環境が整ったこの菊池市があったからこそだと思います。

そのような人たちが環境で育ててくれたことに誇りをもち、ここまで育ててくれた人に感謝をしたいと強く思います。私たちは大人になっただけです。これからの長い人生、つらい経験、後悔をしてしまふことが数多くあると思います。

それでも私はこのふるさと菊池で生まれ育ったことに誇りを持ち、このふるさとの名を汚さぬよう、秩序ある大人になっていくことを誓います。

社会を支える力になるために

私たちがこれまで歩んできた20年間を思い返すと、楽しかったことや、嬉しかったこともあれば、辛く苦しいこともありました。それでもくじげずにここまで来られたのは、一番近くで見守ってくれていた家族をはじめ、友達や地域の人々、学校の先生たちのおかげです。

私には小学校の先生になるという夢があります。同じように私たちの中には学業に励む友達や社会に出て働いている友達がいいます。今後、困難に直面することがあると思いますが、前に進んでいかなければなりません。先輩たちが進んできた道を次は私たちが切り開いていく番です。そうすることで誰かの道を築き、支えることとなるでしょう。

誰かに支えてもらいながら自分の道を進み、その道を進むことで誰かを支える。社会を支える力になるために、気持ちを新たに頑張りていきます。



うちやまほんなみ 内山帆南さん